

令和 8 年度

事業計画及び資金収支予算書

社会福祉法人赤穂市社会福祉協議会

# 目 次

## 令和8年度事業計画

1. 事業方針	1
2. 重点目標	2
3. 重点取組事項	2
4. 事業概要	6

## 令和8年度資金収支予算書

1. 会計の区分一覧表	13
2. 資金収支予算書（法人全体）	14
3. 事業区分 資金収支予算内訳表	15
4. 社会福祉事業区分 資金収支予算内訳表	16
5. 法人運営事業拠点区分 資金収支予算書	17
6. 福祉活動推進事業拠点区分 資金収支予算書	19
7. 介護保険事業拠点区分 資金収支予算書	21
8. 障がい者総合支援事業拠点区分 資金収支予算書	23
9. 収益事業区分(貸衣裳事業拠点区分) 資金収支予算書	25

第3号議案

令和8年度

事業計画

# 令和8年度事業計画

## 1. 事業方針

人口減少と少子高齢化が急速に進む中、団塊世代が全員75歳以上となり超高齢化社会を迎えています。また、地域のつながりや地域に対する関心の希薄化、更には物価高騰などを背景に、社会的孤立の進行、生活困窮者の自立支援、頼れる身寄りがいない高齢者支援など、従来の枠組みだけでは対応が困難な生活課題が顕在化し、地域共生社会を目指した包括的な支援体制の構築が急がれています。また、全国各地で大規模な災害が発生しており、被災者支援における福祉の役割の重要性も高まっています。

こうした状況を踏まえ、長きにわたり福祉のまちづくりに取り組んできた社会福祉協議会では、これまでに培ってきた専門性を生かし、地域住民や多様な機関・団体などとの協働により、プラットフォームとしての役割を十分に発揮し、地域福祉の推進により一層努めなければなりません。

本年度は、「第3次地域福祉推進計画」の4年目にあたります。自分たちの住む地域について考える機会としての地区別懇談会を継続して開催するとともに、幅広い年代や立場の人が参加し、地域について話し合い、住民同士が交流する居場所の立ち上げと定着化を目指します。また、地域生活課題に対して地域に根差した活動を展開し、地域の企業、学校、社会福祉法人などが繋がり、新たな地域貢献活動の輪を更に広げ、地域の人々と連携した支援の展開を進めていきます。

国においては、日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）を拡充して、新たに身寄りのない高齢者の入院や入所の手続き、死後事務などを支援内容とする実施主体として社会福祉協議会が想定されています。当協議会としても引き続き調査・研究を進めていきます。また、コロナ渦で始まった新型コロナウイルス特例貸付借受世帯などの生活再建や伴走型支援を行うほっとかへんネットワーク業務について、自立相談支援機関などとの連携を深め、これまでの取り組みに加え、生活困窮の予防に向けた取り組みの充実を図ります。

介護保険及び障がい者総合支援事業については、利用者の減少や登録ヘルパーの高年齢化など厳しい状況が続いていますが、経営改善に努めていきます。

当協議会の財政状況は、物価高騰や人件費の上昇、更には介護保険事業等の収入減により一層厳しさが増えています。今年度も市民の皆さまや関係団体の理解を得ながら、引き続き事業全体の見直しを進めていきます。また、職員一人ひとりがコスト意識と経営感覚を備え、多様化・複雑化する生活・福祉課題に柔軟に対応できる人材の育成にも努めていきます。

## 2. 重点目標

### 『支えあい 助けあう ころろつながる やさしいまち あこう』

第1次、第2次に引き続き、令和5年度を初年度とする「第3次地域福祉推進計画」においても、「支えあい 助けあう ころろつながる やさしいまち あこう」の基本理念を継承しています。誰もが地域に住む一員として、安心してその人らしい暮らしを続けるためには、「地域に住む一人ひとりが努力すること（自助）」、「住民同士やボランティアなどによる地域での助け合い・支え合い（共助）」、「行政などによる公的な制度・サービスによる支援（公助）」といった、役割をそれぞれが果たしながら連携・協力していくことが必要不可欠です。当協議会では、「共助」の取り組みを中心に、地域福祉の充実を目指します。

## 3. 重点取組事項

令和8年度は「第3次地域福祉推進計画」の4年目になります。

計画に掲げた4つの基本目標に基づき、次の「重点取組」の推進に取り組んでいきます。また、「第3次地域福祉推進計画推進評価委員会」を継続して開催し、社会情勢やニーズなどを十分に踏まえながら、計画を推進します。

### 基本目標1 支えあい、共に生きる地域づくり

#### 施策（1） みんなが集まる場づくり



- ・地区別懇談会の実施が定着しつつあります。継続して開催し、今後の地域づくりを考える機会として、開催を支援します。
- ・居場所のニーズがあっても、まだ無い地域等について、幅広い年代や立場の人に参加を呼びかけ、地域について話し合い、住民が交流する居場所の立ち上げを目指します。（ちいきカフェの開催）

## 施策（２） 地域と協働で進める支え合い活動の推進



- ・見守り活動や話し合い、交流活動など小地域単位の福祉力向上を目指し、新たな福祉ネットワーク事業実施への呼びかけや、支援を強化します。
- ・地域福祉を取り巻く情勢を十分に認識し、職員一人ひとりが積極的に地域に出向く機会を増やすことにより、ニーズや強みを把握し、より住民やニーズに即した事業推進につなげます。
- ・企業などと生活支援コーディネーターの連携づくりに取り組みます。
- ・歳末もち配布事業を友愛訪問事業に統合します。

## 施策（３） 災害支援体制の強化



- ・災害時の機能の混乱を最小限に抑え、必要な資源の準備や対応方針、手段を定めた社協全体の災害救援活動計画（仮称）を策定します。また、BCP（業務継続計画）及び災害ボランティアセンター開設マニュアルを策定します。
- ・赤穂市や赤穂ボランティア協会、赤穂防災士の会との連携を強化するとともに、新たに地域活動団体や関係団体との連携を検討します。
- ・災害をテーマに小地域福祉活動研修会を、災害ボランティア養成講座、災害ボランティアセンター開設訓練と関連付けて3回シリーズとして開催し、防災を通じた地域づくりの啓発や災害時に活動する人材の育成に努め、個々の防災意識を高めます。

## 基本目標 2 地域に関心を持った担い手の育成

### 施策（１） 担い手の学びや経験・出会いの場づくり



- ・開催日時や場所の配慮を行い、活動を担う人材の育成やボランティアに関わる人を増やすための講座や研修会を行います。

## 施策（２） 情報提供・発信の充実



- ・あこう社協だよりやホームページ、SNSなど多様な媒体を活用しながら、受け手を意識した分かりやすい情報提供に努めます。

## 基本目標３ 一人ひとりに寄り添う支援体制の充実

### 施策（１） 生活課題を受け止める体制づくり



- ・新型コロナウイルス特例貸付借受世帯などへの支援や地域における生活課題を継続的に把握し、関係機関と協働して対応する体制づくりや取り組みを継続して推進します。
- ・福祉サービス利用援助事業において、認知症や障がいのある人など、判断能力が十分でない人の意思決定を支援し、住み慣れた地域や自宅で自立した生活が送れるよう関係機関と連携します。

### 施策（２） 生活課題改善に向けた支援の充実



- ・食糧提供や家電等の貸出などを通して、生活に困窮している世帯の生活の安定に加え、各関係機関と連携しながら生活課題の改善を支援します。また、物価高騰を踏まえ、生活困窮者支援事業の支援単価を見直します。
- ・お金に関する研修会の開催を継続して行うことで、子どもの時からお金について考えるきっかけづくりを提供します。
- ・ひきこもり支援事業において、カフェや女子会、映画鑑賞会、家族のつどいなどを通して、当事者や家族などへの支援体制の強化に努めるとともに、「みんなのいえ」に来所できるきっかけや継続した来所につながるための支援を、関係機関とともに継続して取り組みます。
- ・昨年10月から実施している子育て世帯訪問支援事業は、今後利用者が増加することが見込まれています。市担当課と連携を密にし、子育て支援の促進を図ります。
- ・身寄りのない高齢者支援について調査研究を行います。

## 基本目標 4 計画を推進する社協の組織強化

### 施策（1） 職員の確保・育成・安定的な財源の確保



- ・介護保険及び障がい者総合支援事業について、経営改善に努めます。
- ・登録ヘルパーの処遇改善を行い、安定的な人員確保に努めます。
- ・相談支援事業について、市内3事業所と協働し、機能強化型サービス利用支援費（I）を算定することにより収入増を図ります。
- ・円滑な運営を図るため、役職員に向けた研修を継続して行います。
- ・各種団体などへの補助金・助成金について、見直しを行います。
- ・福祉のつどいの開催会場をハーモニーホールから福社会館へ変更し、経費の削減に努めます。
- ・心配ごと相談事業について、相談件数が減少していることなどを踏まえ、各種相談の開催回数を見直します。
- ・嘱託職員の勤務時間を短縮し、経費の削減に努めます。
- ・貸衣裳事業について、SNSでの発信の強化や、事務効率の向上を図ります。また、毎週水曜日を定休日に設定し、経費の削減に努めます。
- ・厳しい財政状況を踏まえ、事業全体の見直しに継続して取り組みます。

### 施策（2） あらゆる主体との連携・協働






- ・赤穂市社会福祉法人連絡協議会（通称：ほっとかへんネット赤穂）において、協働して地域貢献を行えるよう、実務者を中心に継続して協議や交流会を行います。




## 4. 事業概要

◎拡充  共募配分金事業







### (1) 社会福祉協議会の体制強化















<p><b>役職員研修などの実施</b>          役員向けに事業概要や方針の共有          8年度は社協職員が講師となり、社協事業についてのグループワークを実施</p>	 
<p><b>介護保険事業などの体制確保</b>          利用者に信頼される事業所づくりを目指し、サービスの質を向上</p>	
<p><b>自主財源の確保</b>          賛助会費、共同募金配分金、善意銀行、貸衣裳事業収入の確保</p>	
<p><b>災害救援活動計画（仮称）等の策定</b>          災害救援活動計画（仮称）、BCP（業務継続計画）、災害ボランティアセンター開設マニュアルの策定</p>	
<p><b>地域福祉推進計画推進評価委員会の開催</b>          「第3次地域福祉推進計画」の取り組みの進捗状況の点検・評価          (45千円)</p>	
<p><b>職員退職手当の積立</b> (6,668千円)</p>	




### (2) 福祉への関心の向上

<p> <b>広報活動の充実</b>          「あこう社協だより」の発行（年12回、4～8ページ）          ホームページの運用管理、SNSによる情報発信（2,430千円）</p>	
<p> <b>福祉のつどいの開催</b>          「善意の日」にちなみ開催。社会福祉に貢献した人の表彰、講演会の実施。開催会場をハーモニーホールから福祉会館へ変更          (698千円)</p>	



### (3) 地域福祉の充実強化

<p> <b>三世代愛のつどい</b>          年末に、歳末三世代交流事業（三世代交流もちつき大会等）の実施、歳末もち配布事業は友愛訪問事業に統合          (556千円)</p>	 
<p> <b>ほのぼの福祉</b>          福祉作文を募集、表彰（福祉作文集見直し）          (53千円)</p>	
<p><b>共同募金活動協力費</b>          市共同募金委員会への赤い羽根共同募金運動にかかる啓発費用、職員賃金減（勤務時間短縮1時間/日）          (2,500千円)</p>	



<p> <b>三世代交流事業</b> 三世代交流事業を実施する団体に助成（3年限度、上限2万円） (272千円)</p>	
<p> <b>レクリエーション用品等貸出</b> レクリエーション用品を無料で貸し出しすることにより福祉活動を促進 (4千円)</p>	
<p> <b>介護特別食</b> 毎週月・木曜日の昼食に介護特別食を調理、配食 (2,766千円)</p>	
<p>◎  <b>小地域福祉活動推進</b> まちづくり連絡（推進）協議会単位で小地域活動を推進、地域福祉の充実を図る（地区別懇談会、研修会・座談会、ちいきカフェ、推進地区助成金ほか） 小地域助成金敬老会分廃止 (906千円)</p>	
<p>◎ <b>生活支援コーディネーター配置</b> 地域資源の開発やネットワーク構築を目指し、重層的な生活支援や介護予防の取り組みを推進。短期集中予防サービスC型事業の支援、多様な主体による支え合いづくり、企業等との連携について検討（2名配置） (7,557千円)</p>	
<p> <b>地域の困りごと応援隊</b> ちょっとした困りごとを抱える支援の必要な人に対し、生活支援サポーターを派遣し支援を行い、地域の助け合い活動を推進 (25千円)</p>	
<p> <b>ふれあい・いきいきサロン</b> 地域のさまざまな人たちが気軽に集えるサロンの開設、運営を支援（5年以上：上限3万円、5年未満：上限2.5万円、月2回以上開催：上限1万円追加） ミニコン助成（年4回以上：上限1万円） 他市サロンとの交流 (1,181千円)</p>	
<p>◎  <b>福祉ネットワーク事業</b> 従来の支え合い活動に加え、見守り活動や協議活動、交流活動などへ助成することにより、小地域単位の福祉力向上を目指す（必須活動：上限2万円、選択活動：上限2万円） 新たな実施地区への呼びかけ、支援を強化 (460千円)</p>	

<p>◎ 生活困窮者支援</p> <p>緊急的支援物資（食糧など）の提供、日常生活に必要な最低限度の日用品の提供、家電の貸出。物価高騰による支給単価の増額（食糧等 1,130 円/人・日⇒1,290 円、支援物資 1,540 円/世帯⇒1,770 円、日用品 7,660 円/世帯⇒8,800 円）（188 千円）</p>	
<p>ひきこもり支援</p> <p>ひきこもり状態にある人とその家族の居場所開設、啓発講座の実施、相談の受付、支援の調整（4,817 千円）</p>	
<p>フードドライブ推進</p> <p>市内でフードドライブや回収ボックス設置を普及させ、集まった食材を必要としている個人や団体に届ける（12 千円）</p>	




**(4) 在宅福祉サービスの推進**

<p>友愛訪問活動</p> <p>ひとり暮らし老人世帯などを対象に、まちづくり連絡（推進）協議会などが安否確認や孤独感解消を目的に訪問、歳末もち配布事業を統合（5,750 千円）</p>	
<p>福祉用具貸与</p> <p>車いす、ポータブルトイレ、歩行器の貸し出し（132 千円）</p>	



**(5) 老人福祉の推進**

<p>敬老行事</p> <p>最高齢男性・女性、最高齢夫婦、100 歳到達者に祝金、84 歳に記念写真を贈呈</p> <p>祝金の見直し（満百歳 10,000 円⇒5,000 円、最高齢男性・女性各 20,000 円⇒10,000 円）（2,760 千円）</p>	
<p>◎ 調査研究</p> <p>身寄りのない高齢者等のおしゃべり会（仮称）の開催</p>	


### (6) 児童福祉活動の推進

<p>✦ 児童福祉施設訪問 保育所など児童福祉施設に入所している子どもへ、「こどもの日」のプレゼントを贈呈 (245 千円)</p>	
<p>✦ おもちゃライブラリー 子どもの健全育成を図るための催しや、おもちゃ遊びとおもちゃの貸し出し（冬のイベントは廃止） (50 千円)</p>	
<p>✦ ひとり親家庭ランドセル購入助成 児童扶養手当を受給しているひとり親家庭に、ランドセル購入費用を助成（上限 2 万円） (121 千円)</p>	
<p>✦ ひとり親家庭中学生体操服等購入助成 児童扶養手当を受給しているひとり親家庭に、中学校入学時の制服・体操服購入費用を助成（上限 1.5 万円） (318 千円)</p>	
<p>✦ 学生服等リユース サイズが合わなかったり、卒業して着なくなった学生服や体操服、子ども用品無料交換会などで必要な方に無料で配布 (20 千円)</p>	
<p>◎ 子育て世帯訪問支援事業 家事・育児に対して不安や負担を抱える子育て世帯に訪問支援員が訪問し、家事・育児における必要な支援を提供 (901 千円)</p>	


### (7) 障がい者（児）福祉の推進

<p>✦ 在宅重度心身障がい者（児）激励 遠出の機会が少ない在宅重度障がい者（児）とその家族が、旅行を通して交流を深める (364 千円)</p>	
<p>視覚障がい者支援 視覚障がい者の点字用具などの資材整備 (132 千円)</p>	






### (8) 福祉を高める運動の推進

<p>要保護等世帯助成 要保護等世帯児童生徒への修学旅行お小遣いの助成 (小学生 3 千円、中学生 6 千円) (373 千円)</p>	
<p>災害見舞金 家屋が全焼、全壊または流出した世帯に対し、見舞金を支給 (一世帯 2 万円) (60 千円)</p>	


(9) 歳末たすけあい募金配分金

<p>歳末たすけあい募金配分金          児童・障がいのある人・老人福祉施設入所者への見舞金、要保護等世帯児童生徒へのお年玉、こどもホームステイ事業たすけあい金などの支給          (1,207 千円)</p>	
---	---


(10) ボランティア活動及び福祉教育の推進

<p>ボランティアセンター運営          ボランティアコーディネーターによるボランティア相談の受付と運営          (1,040 千円)</p>	
<p>ボランティア養成          各種ボランティア講座などの開催 (5 講座開催)          (129 千円)</p>	
<p>◎ 災害ボランティアセンター          開設訓練の実施、災害ボランティアの募集登録および研修など          (190 千円)</p>	
<p>フクシふれあいまつり          ボランティア協会との共催事業、市民へのボランティア意識向上を図る          (200 千円)</p>	
<p>ボランティア活動推進          ボランティアセンター登録グループへの運営費および活動費の助成          (486 千円)</p>	
<p>福祉協力校の育成          小中高校に助成を行い、ボランティア活動や福祉教育の推進          (助成金 8 万円→上限 5 万円に減額)          (880 千円)</p>	


(11) 心配ごと相談所の開設

<p>心配ごと相談所          相談員が日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言、援助を行う (一般・こころの相談)          弁護士相談廃止、一般相談及びこころの相談 2 回/月→1 回/月          (185 千円)</p>	
---	---


(12) 福祉サービス利用援助事業

<p>福祉サービス利用援助事業          福祉サービスの契約や利用などを行うことが困難な高齢者、障がいのある人を援助          (2,565 千円)</p>	
--	---


**(13) 資金貸付事業**

<p><b>友愛基金貸付</b> 生活つなぎ資金のための友愛基金の貸付（上限3万円） (155千円)</p>	
<p><b>生活福祉資金貸付</b> 低所得者などの世帯の経済的自立と安定した生活を図るための貸付（県社協事業） (517千円)</p>	
<p>◎ <b>ほっとかへんネットワークの配置</b> 新型コロナウイルス特例貸付借受世帯への支援、地域における生活課題の早期把握、関係機関と協働して対応する仕組みづくり、お金に関する講座の開催 (13,277千円)</p>	


**(14) 善意銀行の運営**

<p><b>善意銀行運営</b> 市民からの預託金を、社協事業の活動費や要保護児童生徒への修学旅行お小遣いへ払い出し (904千円)</p>	
--	---



**(15) 受託事業の実施**

<p><b>総合福祉会館の管理運営</b> 指定管理者として、総合福祉会館の適切な管理・運営 (21,223千円)</p>	
---	---



**(16) 福祉団体への助成**

<p><b>各種団体助成</b> 各種団体に対し、福祉活動実施のための活動費助成 (1,181千円)</p>	
<p><b>各種負担金</b> 県社協への負担金のほか、各種協議会などの負担金 (330千円)</p>	


**(17) 介護保険事業**

<p><b>訪問介護事業</b> ホームヘルパーの派遣による生活援助・身体介護 登録ヘルパーの処遇改善 (50,691千円)</p>	
<p><b>居宅介護支援事業</b> ケアマネジャーによる居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成 (22,932千円)</p>	

(18) 障がい者総合支援事業

<p>居宅等介護事業 ホームヘルパーの派遣による介護・家事・同行援護・移動支援 登録ヘルパーの処遇改善 (27,818 千円)</p>	
<p>◎ 相談支援事業 相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成、市内三事業所で協働し機能強化型サービス利用支援費（I）を算定 (6,953 千円)</p>	

(19) 収益事業

<p>生活改善（貸衣裳） 生活改善事業として衣裳の貸付、新たに毎週水曜日を定休日に追加 (5,115 千円)</p>	
--	---

第4号議案

令和8年度

資金収支予算書

赤穂市社会福祉協議会 会計区分一覧表

会計単位(総括)	事業区分	番号	拠点区分	番号	サービス区分	番号	内部管理(サービス区分の細分化)		
一般会計	社会福祉事業	1	法人運営事業	1	事務局運営事業	1	事務局運営		
						2	職員退職積立金		
						3	理事会・評議員会・委員会等		
						4	地域福祉推進計画推進評価委員会		
						5	広報・ホームページ		
						6	福祉のつどい		
		2	福祉活動推進事業	1	地域福祉活動推進事業	1	総合福祉会館管理運営事業	1	総合福祉会館管理運営
						1	三世代愛のつどい		
						2	三世代交流事業		
						3	レクリエーション用品等貸出事業		
						4	ほのぼの福祉事業		
						5	介護特別食		
						6	小地域福祉推進事業		
						7	生活支援コーディネーター設置事業		
						8	地域の困りごと応援隊事業		
						9	いきいきサロン		
						10	共同募金活動協力事業		
						11	福祉協力校育成事業		
						12	福祉ネットワーク事業		
						13	生活困窮者支援事業		
						14	ひきこもり支援事業		
						15	フードドライブ推進事業		
						16	友愛訪問活動事業		
						17	福祉用具貸与事業		
						18	児童福祉施設訪問事業		
						19	ひとり親家庭ランドセル購入助成事業		
						20	ひとり親家庭中学生入学時体操服購入助成事業		
						21	おもちゃライブラリー		
						22	学生服等リユース事業		
						23	子育て世帯訪問支援事業		
						24	敬老事業		
						25	心身障がい者(児)激励事業		
26	視覚障がい者支援事業								
27	要保護世帯等激励事業								
28	災害見舞金								
29	福祉諸団体助成事業								
2	共同募金配分金事業	1	一般募金配分金事業						
		2	歳末たすけあい配分金事業						
3	ボランティアセンター活動事業	1	ボランティアセンター運営事業						
		2	ボランティア養成事業						
		3	ボランティア活動推進事業						
		4	フクシふれあいまつり						
		5	災害ボランティアセンター						
4	心配ごと相談事業	1	心配ごと相談事業						
5	福祉サービス利用援助事業	1	福祉サービス利用援助事業						
6	資金貸付事業	1	友愛基金貸付事業						
		2	生活福祉資金貸付事業						
		3	ほっとかへんネットワークカー配置事業						
7	善意銀行運営事業	1	善意銀行運営事業						
3	介護保険事業	1	訪問介護事業	1	訪問介護事業				
		2	居宅介護支援事業	1	居宅介護支援事業				
4	障がい者総合支援事業	1	居宅等介護事業	1	居宅等介護事業				
		2	相談支援事業	1	相談支援事業				
収益事業	5	貸衣裳事業	1	貸衣裳事業	1	貸衣裳事業			

## 資金収支予算書（法人全体）

（自）令和 8年 4月 1日

（至）令和 9年 3月 31日

（単位：千円）

勘 定 科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備 考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
会費収入	1,300	1,300	0	
寄付金収入	900	700	200	
経常経費補助金収入	57,437	50,500	6,937	
受託金収入	35,665	34,623	1,042	
貸付事業収入	70	70	0	
事業収入	7,151	9,824	△ 2,673	
介護保険事業収入	53,657	69,213	△ 15,556	
障害福祉サービス等事業収入	39,031	42,596	△ 3,565	
受取利息配当金収入	866	526	340	
その他の収入	1,841	132	1,709	
事業活動収入計(1)	197,918	209,484	△ 11,566	
人件費支出	152,882	166,649	△ 13,767	
事業費支出	19,787	24,099	△ 4,312	
事務費支出	24,165	22,138	2,027	
貸付事業支出	150	150	0	
助成金支出	15,643	22,144	△ 6,501	
事業活動支出計(2)	212,627	235,180	△ 22,553	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 14,709	△ 25,696	10,987	
<b>&lt;施設整備等による収支&gt;</b>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<b>&lt;その他の活動による収支&gt;</b>				
積立資産取崩収入	25,000	0	25,000	
その他の活動による収入	1	1	0	
その他の活動収入計(7)	25,001	1	25,000	
積立資産支出	28	26	2	
その他の活動による支出	6,668	6,468	200	
その他の活動支出計(8)	6,696	6,494	202	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,305	△ 6,493	24,798	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,596	△ 32,189	35,785	
前期末支払資金残高(12)	39,716	69,877	△ 30,161	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	43,312	37,688	5,624	

事業区分 資金収支予算内訳表  
(自) 令和 8年 4月 1日 (至) 令和 9年 3月31日

(単位: 千円)

勘 定 科 目	社会福祉 事業	収益事業	合 計	内部取引 消去	法人合計
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>					
会費収入	1,300	0	1,300	0	1,300
寄付金収入	900	0	900	0	900
経常経費補助金収入	57,437	0	57,437	0	57,437
受託金収入	35,665	0	35,665	0	35,665
貸付事業収入	70	0	70	0	70
事業収入	1,850	5,301	7,151	0	7,151
介護保険事業収入	53,657	0	53,657	0	53,657
障害福祉サービス等事業収入	39,031	0	39,031	0	39,031
受取利息配当金収入	860	6	866	0	866
その他の収入	1,840	1	1,841	0	1,841
事業活動収入計(1)	192,610	5,308	197,918	0	197,918
人件費支出	149,458	3,424	152,882	0	152,882
事業費支出	18,134	1,653	19,787	0	19,787
事務費支出	24,127	38	24,165	0	24,165
貸付事業支出	150	0	150	0	150
助成金支出	15,643	0	15,643	0	15,643
事業活動支出計(2)	207,512	5,115	212,627	0	212,627
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 14,902	193	△ 14,709	0	△ 14,709
<b>&lt;施設整備等による収支&gt;</b>					
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0
<b>&lt;その他の活動による収支&gt;</b>					
積立資産取崩収入	25,000	0	25,000	0	25,000
その他の活動による収入	1	0	1	0	1
その他の活動収入計(7)	25,001	0	25,001	0	25,001
積立資産支出	28	0	28	0	28
その他の活動による支出	6,668	0	6,668	0	6,668
その他の活動支出計(8)	6,696	0	6,696	0	6,696
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,305	0	18,305	0	18,305
予備費支出(10)	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,403	193	3,596	0	3,596
前期末支払資金残高(12)	35,017	4,699	39,716	0	39,716
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	38,420	4,892	43,312	0	43,312

社会福祉事業区分 資金収支予算内訳表

(自) 令和 8年 4月 1日 (至) 令和 9年 3月31日

(単位: 千円)

勘定科目	法人運営事業	福祉活動推進事業	介護保険事業	障がい者総合支援事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>							
会費収入	1,300	0	0	0	1,300	0	1,300
寄付金収入	0	900	0	0	900	0	900
経常経費補助金収入	23,379	34,058	0	0	57,437	0	57,437
受託金収入	21,300	14,365	0	0	35,665	0	35,665
貸付事業収入	0	70	0	0	70	0	70
事業収入	0	1,850	0	0	1,850	0	1,850
介護保険事業収入	0	0	53,657	0	53,657	0	53,657
障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	39,031	39,031	0	39,031
受取利息配当金収入	159	24	627	50	860	0	860
その他の収入	1,819	10	11	0	1,840	0	1,840
事業活動収入計(1)	47,957	51,277	54,295	39,081	192,610	0	192,610
人件費支出	37,072	28,505	52,817	31,064	149,458	0	149,458
事業費支出	694	11,779	3,624	2,037	18,134	0	18,134
事務費支出	22,482	294	940	411	24,127	0	24,127
貸付事業支出	0	150	0	0	150	0	150
助成金支出	270	15,362	10	1	15,643	0	15,643
事業活動支出計(2)	60,518	56,090	57,391	33,513	207,512	0	207,512
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 12,561	△ 4,813	△ 3,096	5,568	△ 14,902	0	△ 14,902
<b>&lt;施設整備等による収支&gt;</b>							
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0
<b>&lt;その他の活動による収支&gt;</b>							
積立資産取崩収入	0	0	25,000	0	25,000	0	25,000
拠点区分間繰入金収入	17,590	1,000	0	0	18,590	18,590	0
その他の活動による収入	1	0	0	0	1	0	1
その他の活動収入計(7)	17,591	1,000	25,000	0	43,591	18,590	25,001
積立資産支出	0	4	24	0	28	0	28
拠点区分間繰入金支出	0	1,124	16,208	1,258	18,590	18,590	0
その他の活動による支出	6,668	0	0	0	6,668	0	6,668
その他の活動支出計(8)	6,668	1,128	16,232	1,258	25,286	18,590	6,696
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,923	△ 128	8,768	△ 1,258	18,305	0	18,305
予備費支出(10)	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 1,638	△ 4,941	5,672	4,310	3,403	0	3,403
前期末支払資金残高(12)	1,988	6,182	10,288	16,559	35,017	0	35,017
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	350	1,241	15,960	20,869	38,420	0	38,420

法人運営事業拠点区分 資金収支予算書

(自) 令和 8年 4月 1日

(至) 令和 9年 3月 31日

(単位: 千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備 考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
会費収入	1,300	1,300	0	
賛助会費収入	1,300	1,300	0	
個人会費収入	600	600	0	1口2,000円(一般会費1口500円)
法人会費収入	700	700	0	1口5,000円
経常経費補助金収入	23,379	21,842	1,537	
市補助金収入	23,379	21,842	1,537	
社会福祉活動専門員設置事業補助金収入	8,515	7,909	606	人件費補助
地域福祉活動促進事業補助金収入	13,722	12,833	889	人件費補助
社会福祉事業補助金収入	219	219	0	福祉のつどい事業補助
指定管理消費税補助金収入	923	881	42	
受託金収入	21,300	20,400	900	
市受託金収入	20,300	19,400	900	
総合福祉会館管理受託金収入	20,300	19,400	900	指定管理者受託金収入
県社協受託金収入	1,000	1,000	0	
県民ホランテア活動助成事業事務費受託金収入	1,000	1,000	0	ホランテア活動助成
受取利息配当金収入	159	32	127	
受取利息配当金収入	159	32	127	
その他の収入	1,819	110	1,709	
受入研修費収入	100	100	0	実習生受入
雑収入	1,719	10	1,709	
雑収入	1,719	10	1,709	消費税還付
事業活動収入計(1)	47,957	43,684	4,273	
人件費支出	37,072	36,010	1,062	
役員報酬支出	1,062	1,062	0	役員等報酬
職員給料支出	21,450	18,694	2,756	常勤職員
職員賞与支出	8,716	7,678	1,038	"
非常勤給与支出	0	3,073	△ 3,073	
退職給付支出	1	1	0	
法定福利費支出	5,843	5,502	341	社会保険料他
事業費支出	694	1,272	△ 578	
諸謝金支出	248	282	△ 34	講師・委員謝礼
旅費交通費支出	12	12	0	会議等出席旅費
研修研究費支出	5	15	△ 10	研修会出席旅費
参加費支出	29	21	8	会議研修会参加費
消耗器具備品費支出	6	39	△ 33	事業用消耗器具備品
印刷製本費支出	0	6	△ 6	
通信運搬費支出	7	22	△ 15	郵送料
会議費支出	0	12	△ 12	
広報費支出	198	458	△ 260	広報印刷代
手数料支出	1	1	0	
賃借料支出	0	151	△ 151	
租税公課支出	1	1	0	印紙代
保守料支出	187	187	0	ホームページ保守管理
渉外費支出	0	65	△ 65	
事務費支出	22,482	20,243	2,239	
福利厚生費支出	104	104	0	健康診断料他
職員被服費支出	0	21	△ 21	

(単位:千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備 考
旅費交通費支出	52	59	△ 7	役職員会議等出席旅費
研修研究費支出	38	44	△ 6	役職員研修会出席旅費
参加費支出	29	39	△ 10	会議研修等参加費
事務消耗品費支出	359	384	△ 25	事務消耗品
印刷製本費支出	100	100	0	封筒他
水道光熱費支出	4,244	4,371	△ 127	福祉会館電気料金他
燃料費支出	30	15	15	事務所用灯油代
車輛費支出	346	363	△ 17	
車輛費支出	221	234	△ 13	任意保険料・車検代
車輛燃料費支出	125	129	△ 4	車輛燃料費
修繕費支出	380	430	△ 50	福祉会館修繕他
通信運搬費支出	698	689	9	電話・FAX・郵送料他
会議費支出	5	39	△ 34	会議賄
広報費支出	6	60	△ 54	広告料
業務委託費支出	9,492	8,729	763	福祉会館業務委託費
手数料支出	103	113	△ 10	法人登記手数料
保険料支出	112	112	0	福祉会館昇降機・賠償保険代
賃借料支出	1,410	1,351	59	パソコン・コピー機・輪転機リース料他
租税公課支出	1,030	987	43	消費税・印紙代
保守料支出	1,864	1,843	21	福祉会館保守料他
渉外費支出	40	60	△ 20	福祉団体等行事お祝い他
諸会費支出	330	330	0	県社協会費他
雑支出	1,710	0	1,710	消費税返還
助成金支出	270	400	△ 130	
助成金支出	270	400	△ 130	記念払出金他
事業活動支出計(2)	60,518	57,925	2,593	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 12,561	△ 14,241	1,680	
<施設整備等による収支>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<その他の活動による収支>				
拠点区分間繰入金収入	17,590	18,795	△ 1,205	
拠点区分間繰入金収入	17,590	18,795	△ 1,205	福祉活動推進事業より 1,124 介護保険事業より 15,208 障がい者総合支援事業より 1,258
その他の活動による収入	1	1	0	
退職手当積立基金預け金取崩収入	1	1	0	
その他の活動収入計(7)	17,591	18,796	△ 1,205	
その他の活動による支出	6,668	6,468	200	
退職手当積立基金預け金支出	6,668	6,468	200	全社協退職積立基金掛金
その他の活動支出計(8)	6,668	6,468	200	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,923	12,328	△ 1,405	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 1,638	△ 1,913	275	
前期末支払資金残高(12)	1,988	2,007	△ 19	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	350	94	256	

福祉活動推進事業拠点区分 資金収支予算書

(自) 令和 8年 4月 1日

(至) 令和 9年 3月31日

(単位:千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
寄付金収入	900	700	200	
経常経費寄附金収入	900	700	200	善意銀行
経常経費補助金収入	34,058	28,658	5,400	
市補助金収入	3,275	4,605	△ 1,330	
地域福祉推進事業補助金収入	480	480	0	ボランティアセンター運営
民間福祉活動活性化促進事業補助金収入	2,020	3,340	△ 1,320	友愛訪問・ボランティアコーディネーター
フクシふれあいまつり補助金収入	100	100	0	
福祉サービス利用援助事業補助金収入	129	129	0	利用料半額補助
心配ごと相談所運営事業補助金収入	72	93	△ 21	
在宅重度障がい者(児)激励事業補助金収入	150	150	0	
福祉ネットワーク事業補助金収入	230	230	0	
生活困窮者支援事業補助金収入	94	83	11	
県社協補助金収入	13,525	6,394	7,131	
生活福祉資金相談体制整備事業補助金収入	432	301	131	
ほっとかへんネットワーク配置事業補助金収入	13,093	6,093	7,000	生活困窮者支援体制強化事業
共同募金配分金収入	17,258	17,659	△ 401	
一般募金配分金収入	9,558	9,959	△ 401	
歳末たすけあい配分金収入	7,700	7,700	0	
受託金収入	14,365	14,223	142	
市受託金収入	13,476	13,400	76	
障害者社会参加推進事業受託金収入	130	130	0	視覚障がい者支援
福祉機器リサイクル事業受託金収入	130	130	0	福祉用具貸与
介護支援ボランティア制度事業受託金収入	0	1,100	△ 1,100	
生活支援コーディネーター設置事業受託金収入	7,550	7,550	0	
ひきこもり支援事業受託金収入	4,788	4,490	298	
子育て世帯訪問支援事業受託金収入	878	0	878	
県社協受託金収入	889	823	66	
ボランティア・市民活動災害共済事務費受託金収入	28	28	0	
県民ボランティア活動助成事業事務費受託金収入	6	8	△ 2	
生活福祉資金貸付事業受託金収入	20	18	2	
臨時特例つなぎ資金貸付事業受託金収入	21	18	3	
日常生活自立支援事業業務受託金収入	814	751	63	
貸付事業収入	70	70	0	
償還金収入	70	70	0	友愛基金貸付金償還金
事業収入	1,850	3,623	△ 1,773	
参加費収入	83	104	△ 21	行事参加費
利用料収入	1,767	3,519	△ 1,752	介護特別食他
受取利息配当金収入	24	7	17	
受取利息配当金収入	24	7	17	
その他の収入	10	10	0	
雑収入	10	10	0	
雑収入	10	10	0	
事業活動収入計(1)	51,277	47,291	3,986	
人件費支出	28,505	23,871	4,634	
職員給料支出	11,934	10,893	1,041	常勤職員
職員賞与支出	2,970	2,969	1	〃
非常勤職員給与支出	10,484	7,386	3,098	ボランティアコーディネーター他
法定福利費支出	3,117	2,623	494	社会保険料他
事業費支出	11,779	13,663	△ 1,884	
諸謝金支出	476	1,044	△ 568	講師謝礼
旅費交通費支出	149	274	△ 125	会議等出席旅費
研修研究費支出	73	74	△ 1	研修会出席旅費
参加費支出	26	39	△ 13	会議研修会参加費
消耗器具備品費支出	1,421	1,410	11	事業用消耗器具備品
印刷製本費支出	195	430	△ 235	冊子・封筒・写真印刷
水道光熱費支出	189	153	36	水道光熱費

(単位：千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備 考
車輦費支出	274	144	130	
車輦費支出	154	24	130	車検・任意保険料他
車輦燃料費支出	120	120	0	車輦燃料費
修繕費支出	66	64	2	備品他修繕料
通信運搬費支出	466	579	△ 113	郵送料
会議費支出	1,563	1,618	△ 55	介護特別食材料・会議賄
広報費支出	2,034	1,837	197	広報印刷代他
業務委託費支出	3,070	3,448	△ 378	敬老事業・バス借上げ他
手数料支出	119	410	△ 291	検便他
保険料支出	189	206	△ 17	行事用保険料他
賃借料支出	342	310	32	パソコン・コピー機リース料他
土地・建物賃借料支出	590	590	0	家屋・駐車場賃借料
租税公課支出	248	629	△ 381	消費税、印紙代
渉外費支出	277	392	△ 115	敬老事業祝金・災害見舞金
諸会費支出	12	12	0	会費
事務費支出	294	229	65	
福利厚生費支出	120	74	46	健康診断料他
職員被服費支出	0	17	△ 17	
研修研究費支出	4	6	△ 2	研修会旅費
参加費支出	1	1	0	会議参加費
事務消耗品費支出	7	11	△ 4	事務消耗品
修繕費支出	1	1	0	備品修繕費
通信運搬費支出	57	33	24	郵送料
広報費支出	70	70	0	広報費
賃借料支出	34	16	18	パソコン・コピー機リース料他
貸付事業支出	150	150	0	
貸付金支出	150	150	0	友愛基金貸付金
助成金支出	15,362	21,742	△ 6,380	
助成金支出	15,362	21,742	△ 6,380	各種事業団体助成他
事業活動支出計(2)	56,090	59,655	△ 3,565	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 4,813	△ 12,364	7,551	
＜施設整備等による収支＞				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
＜その他の活動による収支＞				
拠点区分間繰入金収入	1,000	10,000	△ 9,000	
拠点区分間繰入金収入	1,000	10,000	△ 9,000	介護保険事業より
サービス区分間繰入金収入	640	310	330	
サービス区分間繰入金収入	640	310	330	善意銀行運営より
その他の活動収入計(7)	1,640	10,310	△ 8,670	
積立資産支出	4	2	2	
災害ボランティア活動支援積立資産支出	4	2	2	
拠点区分間繰入金支出	1,124	1,222	△ 98	
拠点区分間繰入金支出	1,124	1,222	△ 98	法人運営事業へ
サービス区分間繰入金支出	640	310	330	
サービス区分間繰入金支出	640	310	330	地域福祉活動推進へ
その他の活動支出計(8)	1,768	1,534	234	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 128	8,776	△ 8,904	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 4,941	△ 3,588	△ 1,353	
前期末支払資金残高(12)	6,182	3,718	2,464	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	1,241	130	1,111	

介護保険事業拠点区分 資金収支予算書

(自) 令和 8年 4月 1日

(至) 令和 9年 3月31日

(単位: 千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
介護保険事業収入	53,657	69,213	△ 15,556	
居宅介護料収入	22,735	33,876	△ 11,141	
(介護報酬収入)	20,184	30,000	△ 9,816	
介護報酬収入	20,184	30,000	△ 9,816	訪問介護
(利用者負担金収入)	2,551	3,876	△ 1,325	
介護負担金収入(公費)	103	96	7	訪問介護
介護負担金収入(一般)	2,448	3,780	△ 1,332	"
居宅介護支援介護料収入	22,251	25,518	△ 3,267	
居宅介護支援介護料収入	21,880	24,882	△ 3,002	居宅介護支援
介護予防支援介護料収入	371	636	△ 265	"
介護予防・日常生活支援総合事業収入	8,657	9,793	△ 1,136	
事業費収入	7,698	8,737	△ 1,039	訪問介護・居宅介護支援
事業負担金収入(公費)	35	36	△ 1	訪問介護
事業負担金収入(一般)	924	1,020	△ 96	"
その他の事業収入	14	26	△ 12	
補助事業収入(公費)	1	0	1	
受託事業収入	13	26	△ 13	居宅介護支援
受取利息配当金収入	627	464	163	
受取利息配当金収入	627	464	163	
その他の収入	11	11	0	
受入研修費収入	1	1	0	実習生受入
雑収入	10	10	0	
雑収入	10	10	0	
事業活動収入計(1)	54,295	69,688	△ 15,393	
人件費支出	52,817	66,183	△ 13,366	
職員給料支出	22,804	26,243	△ 3,439	ヘルパー・ケアマネ他
職員賞与支出	7,628	10,051	△ 2,423	"
非常勤職員給与支出	16,435	22,463	△ 6,028	登録ヘルパー
法定福利費支出	5,950	7,426	△ 1,476	社会保険料他
事業費支出	3,624	4,785	△ 1,161	
諸謝金支出	20	40	△ 20	講師謝礼
旅費交通費支出	5	10	△ 5	会議等出席旅費
研修研究費支出	38	11	27	研修会出席旅費
参加費支出	138	20	118	会議研修会参加費
消耗器具備品費支出	368	500	△ 132	事業用消耗器具備品
印刷製本費支出	50	82	△ 32	封筒印刷
車輛費支出	417	705	△ 288	
車輛費支出	206	460	△ 254	任意保険料他
車輛燃料費支出	211	245	△ 34	車輛燃料費
通信運搬費支出	746	865	△ 119	電話・FAX・郵送料
会議費支出	6	7	△ 1	研修会随
広報費支出	175	223	△ 48	広報印刷代他
手数料支出	50	55	△ 5	口座振替手数料
保険料支出	20	24	△ 4	損害保険料
賃借料支出	1,407	1,609	△ 202	コピー機・電話機他
租税公課支出	43	67	△ 24	消費税他
保守料支出	105	531	△ 426	システム保守料
諸会費支出	25	25	0	会費他
雑支出	11	11	0	

(単位：千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
事務費支出	940	1,231	△ 291	
福利厚生費支出	349	358	△ 9	健康診断料他
職員被服費支出	67	114	△ 47	制服代
事務消耗品費支出	7	7	0	介護事業所
水道光熱費支出	302	316	△ 14	"
修繕費支出	10	10	0	事務備品修繕
業務委託費支出	182	394	△ 212	介護事業所警備・清掃
保険料支出	23	25	△ 2	介護事業所火災保険他
賃借料支出	0	7	△ 7	
助成金支出	10	1	9	
助成金支出	10	1	9	
事業活動支出計(2)	57,391	72,200	△ 14,809	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 3,096	△ 2,512	△ 584	
<施設整備等による収支>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<その他の活動による収支>				
積立資産取崩収入	25,000	0	25,000	
介護保険積立金取崩収入	25,000	0	25,000	
その他の活動収入計(7)	25,000	0	25,000	
積立資産支出	24	24	0	
介護保険等事業安定積立資産支出	24	24	0	債権金利調整
拠点区分間繰入金支出	16,208	26,281	△ 10,073	
拠点区分間繰入金支出	16,208	26,281	△ 10,073	法人運営事業へ 15,208 福祉活動推進事業へ 1,000
その他の活動支出計(8)	16,232	26,305	△ 10,073	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,768	△ 26,305	35,073	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	5,672	△ 28,817	34,489	
前期末支払資金残高(12)	10,288	45,632	△ 35,344	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	15,960	16,815	△ 855	

障がい者総合支援事業拠点区分 資金収支予算書

(自) 令和 8年 4月 1日

(至) 令和 9年 3月31日

(単位: 千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
障害福祉サービス等事業収入	39,031	42,596	△ 3,565	
自立支援給付費収入	38,463	41,777	△ 3,314	
介護給付費収入	33,216	37,800	△ 4,584	居宅介護・同行援護
計画相談支援給付費収入	5,247	3,977	1,270	相談支援
利用者負担金収入	288	360	△ 72	居宅介護・同行援護
その他の事業収入	280	459	△ 179	
補助事業収入(公費)	1	0	1	
受託事業収入	279	459	△ 180	移動支援・相談支援
受取利息配当金収入	50	22	28	
受取利息配当金収入	50	22	28	
事業活動収入計(1)	39,081	42,618	△ 3,537	
人件費支出	31,064	36,461	△ 5,397	
職員給料支出	12,368	12,931	△ 563	ヘルパー・相談支援専門員他
職員賞与支出	4,231	5,243	△ 1,012	〃
非常勤職員給与支出	11,478	14,977	△ 3,499	登録ヘルパー
法定福利費支出	2,987	3,310	△ 323	社会保険料他
事業費支出	2,037	2,421	△ 384	
研修研究費支出	31	18	13	研修会出席旅費
参加費支出	35	25	10	会議研修会参加費
消耗器具備品費支出	260	320	△ 60	事業用消耗器具備品
印刷製本費支出	30	62	△ 32	封筒印刷
車輦費支出	166	173	△ 7	
車輦費支出	104	91	13	任意保険料他
車輦燃料費支出	62	82	△ 20	車輦燃料費
通信運搬費支出	180	208	△ 28	電話代・郵送料
会議費支出	3	3	0	研修会賄
広報費支出	75	68	7	広報印刷代他
手数料支出	9	6	3	口座振替手数料
保険料支出	16	17	△ 1	損害保険料
賃借料支出	959	1,050	△ 91	コピー機・電話機他
租税公課支出	3	2	1	
保守料支出	255	454	△ 199	システム保守料
諸会費支出	5	5	0	
雑支出	10	10	0	
事務費支出	411	376	35	
福利厚生費支出	124	123	1	健康診断料他
職員被服費支出	66	0	66	制服代
事務消耗品費支出	3	3	0	介護事業所
水道光熱費支出	129	106	23	〃
業務委託費支出	78	132	△ 54	介護事業所警備・清掃
保険料支出	11	9	2	介護事業所火災保険他
賃借料支出	0	3	△ 3	
助成金支出	1	1	0	
助成金支出	1	1	0	
事業活動支出計(2)	33,513	39,259	△ 5,746	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,568	3,359	2,209	

(単位:千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
<施設整備等による収支>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<その他の活動による収支>				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
拠点区分間繰入金支出	1,258	1,292	△ 34	
拠点区分間繰入金支出	1,258	1,292	△ 34	法人運営事業へ
その他の活動支出計(8)	1,258	1,292	△ 34	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,258	△ 1,292	34	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,310	2,067	2,243	
前期末支払資金残高(12)	16,559	14,066	2,493	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	20,869	16,133	4,736	

収益事業区分(貸衣裳事業拠点区分) 資金収支予算書

(自) 令和 8年 4月 1日

(至) 令和 9年 3月31日

(単位: 千円)

勘定科目	当年度 予算額	前年度 予算額	差引 増減額	備考
<b>&lt;事業活動による収支&gt;</b>				
事業収入	5,301	6,201	△ 900	
利用料収入	5,300	6,200	△ 900	貸衣裳利用料
その他の事業収入	1	1	0	
受取利息配当金収入	6	1	5	
受取利息配当金収入	6	1	5	
その他の収入	1	1	0	
雑収入	1	1	0	
雑収入	1	1	0	
事業活動収入計(1)	5,308	6,203	△ 895	
人件費支出	3,424	4,124	△ 700	
非常勤職員給与支出	3,410	4,107	△ 697	パート職員賃金
法定福利費支出	14	17	△ 3	労働保険料
事業費支出	1,653	1,958	△ 305	
消耗器具備品費支出	850	900	△ 50	衣裳購入・衣裳用消耗品
印刷製本費支出	27	80	△ 53	申込書・チラシ印刷
車輛費支出	59	200	△ 141	
車輛費支出	30	170	△ 140	任意保険料他
車輛燃料費支出	29	30	△ 1	車輛燃料費
修繕費支出	15	30	△ 15	
通信運搬費支出	15	15	0	
広報費支出	39	59	△ 20	広報
手数料支出	350	350	0	クリーニング代
賃借料支出	52	36	16	パソコンリース料他
租税公課支出	246	288	△ 42	消費税
事務費支出	38	59	△ 21	
福利厚生費支出	38	38	0	健康診断料他
職員被服費支出	0	21	△ 21	
事業活動支出計(2)	5,115	6,141	△ 1,026	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	193	62	131	
<b>&lt;施設整備等による収支&gt;</b>				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
<b>&lt;その他の活動による収支&gt;</b>				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	193	62	131	
前期末支払資金残高(12)	4,699	4,454	245	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	4,892	4,516	376	